

学会・研修会・講習会等の情報掲載申込書

平成 27 年 10 月 10 日

公益社団法人愛知県理学療法士会 代表理事 殿

以下の通り、学会・研修会・講習会等の情報掲載を希望します。

認知症の本当の理解と地域で支えていくための取り組み

開催日：2016年2月7日（日）10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：

2014年11月、東京で開催されたG7認知症サミット後継イベントを受け、より当事者や家族の立場に立ったプランを再考し「認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）」が2015年1月に策定されています。これは認知症というと入院治療が当然だというこれまでの考えを改めて、認知症だとしても住み慣れた自分の地域・空間でできるだけ生活することを支えていく仕組みづくり、そして新オレンジプランではさらに当事者の混乱から受診、実際の支援にいたる「空白の時間」を少しでも減らすためのしくみを作る、という当事者や家族の立場に立った視点を強化する施策となっています。

さて、こうした国の動きに専門職はどのような役割を持つことができるでしょうか。様々な可能性はあると思いますが、やはり専門職自身が認知症の事をしっかりと理解をして、当事者の混乱にしっかりと対峙できるスキルを持ち、具体的な関わり方を「わかりやすい言葉」で説明することはとても重要な働きだと考えています。

今回、そうした意図のもと認知症の人を理解する視点の再考と社会で包摂しながら認知症の人を支えていく仕組みへの挑戦についてお話しさせていただきます。

講 師：小川 敬之 先生

（九州保健福祉大学 保健科学部 作業療法学科 学科長 教授・作業療法士、ケアマネジャー）

会 場：栄ガスビル 5階 ホール

受講費：12,500円（税込）

定 員：100名

セミナーのお申込は[合同会社 gene ホームページ](#)よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）